

農山漁村地域整備計画評価調書

計画の概要	計画の名称	生産力が高く安心して働ける漁業地区づくり計画
	計画策定主体	佐渡市
	対象市町村	佐渡市
	計画期間	平成22年度～平成26年度（5年間）
	計画の目標	荒天時における静穏度が悪く、水産物の生産効率、漁労環境とも厳しい状態にあるため、外郭施設、係留施設、輸送施設の整備を行ない、漁業就業環境の改善や水産物の生産性向上を図る。
	評価指標	外郭施設を整備することにより、荒天時に他港に避難する回数が削減される。 50回/年(H22)→0回/年(H27)
	対象事業	地域水産物供給基盤整備事業 1地区
	全体事業費	354,000千円

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	佐渡市総合計画との整合が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	漁業就業環境の改善に対応した目標設定となっている
	3 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	漁港施設の整備により、港内静穏度を確保し、避難回数が削減されることで、漁業就業環境の改善が図られる。
整備計画の効果・効率性	1 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業完了時に、内容を確認できる
	2 構成事業の実施による効果の評価するための指標として適切なものとなっているか	○	地域水産物供給基盤整備事業の実施により発現する効果が指標となっている
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	地域住民、地元漁協との合意形成が図られており、事業の実施が可能である
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地域住民、地元漁協の早期実施の要望が強い
評価結果	評価Ⅰ 事業を実施 評価Ⅱ 計画の見直し		[評価基準] 「評価Ⅰ」は全項目に○印がついている 「評価Ⅱ」は1項目でも×印がついている